



マイロック設置事例 ~ハイセキュリティ賃貸物件



今回ご紹介するのは、博多駅や福岡空港へのアクセスも抜群、福岡市中心部の単身者向け新築賃貸物件です。

福岡市は九州一の人口規模を抱え、今後も人口増加が予想される数少ない都市の一つです。そのため分譲・賃貸を問わず住宅市場の激戦区となっています。

こちらの物件の最大の特徴は、ハイクラスのセキュリティです。『選ばれる部屋』にするため徹底したセキュリティ対策を実施しており、入居者にとって安心・安全そして便利な物件となっています。

セキュラも、マイロックを各戸とゴミステーションへ設置しセキュリティ向上のお手伝いをさせていただきました。

1. 共用エントランス



リーダー部にICカードをかざして入館します。
入館後はエレベーター内にもあるリーダー部にカードをかざして自室の階まで上がります。
カードが無いとエレベーターは動き出しませんので、万が一不審者がいたとしても、決して上階へ移動することはできませんので安心です。
また、入居者も自室の階以外にエレベーターは停まらないように設定されています。来訪者がある場合、来訪者はエントランスのボタン操作部で部屋番号を入力し、入居者が許可した者のみ入館できますが、この場合も、入居者の階以外にはエレベーターは停まらない設定となっています。

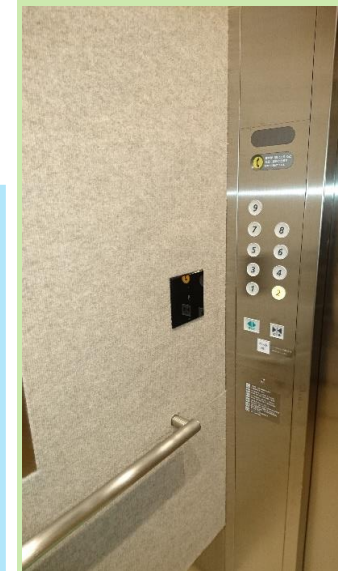
2. レター&宅配ボックス



荷物が宅配BOXに届くと、共用エントランスの入室時にカードをかざした際、ボタン操作部のランプが点灯して到着をお知らせしてくれます。
荷物到着を確認した入居者は操作画面から暗証番号を入力して自分の荷物を受け取ることができます。

3. エレベーター

入居者が入館すると、エレベーターはその情報を感知して、自動的に1階まで降りてきます。どこまでも入居者の“便利”に配慮しています。



エレベーター内に入ると、入居者はリーダー部にカードをかざすだけで、自動的に自室の階まで上昇していきます。ちなみに自室以外の階のボタンを押しても反応せず、エレベーターは動きません。
カードが無い限りは決して上昇しないので、部外者がエントランスを突破できたとしてもここでシャットアウトされます。一方、自室からエレベーターで降りる際も、1階のボタン以外は反応しないようになっています。

4. 各戸玄関にマイロック



各部屋にマイロック(VF-10)を設置しました。これで、**共用エントランス⇒エレベーター⇒自室までカード1枚で完結され、高度なセキュリティで入居者の安心・安全を確保**しています。

(写真右はテレビドアホンです。)



5.ゴミステーション



ゴミステーションにも、マイロックを設置しました。集合住宅におけるゴミ問題対策は非常に重要です。ゴミ問題の放置は、物件価値を下げ、入居者の質を下げ、ひいては入居率を下げる原因になります。

そこで、ゴミを不法投棄を防ぐため365日タイマーを備えたマイロックを設置し部外者が一切入れないようにしました。**入居者は入室用カードでいつでも利用でき、ゴミ回収業者は指定の日・時間だけ解錠状態になるため回収が可能です。**また、万が一の停電による利用不可、閉じ込めを防ぐために、UPS(無停電電源装置)をステーション外部に設置し万全な体制を構築しました。



ゴミステーション内部



メンテナンス用に
①通常の解除ボタン
②連続解錠ボタン
(開けっ放し用ボタン)
を設置しました。
きちんと正常通り作動するかをここでも
チェックできます。
また万が一内側の
マイロックに不具合が
生じて、このボタンで
解錠できます。

年間を通して日時指定で
きるタイマースイッチを
設置しています。これで、
決められた時間になると
ゴミステーションの扉は
自動で解錠状態となり、
ゴミを回収することが
できます。
また、一定時間が経過
すると再度自動で施錠
されます。



関係者との最終確認の様子

東京散策～浅草寺

東京都台東区浅草にある都内最古のお寺です。観音菩薩を本尊とすることから「浅草観音」あるいは「浅草の観音様」と呼ばれ、広く親しまれています。

浅草寺のシンボルは、大提灯と風神・雷神像で有名な『雷門』。

そして『仲見世通り』を抜けて阿形・吽形像の構える『宝蔵門』をぐり本堂へと続きます。

また近くには、隅田川やアサヒビール本社ビルの「炎のオブジェ」、東京スカイツリーなどがあり多くの観光客で賑わいます。

※東京散策は不定期掲載です。

日本最古のバー「神谷バー」のデンキブラン、「大黒屋」の天井、また「仲見世通り」では人形焼きや栗ようかんなど、昔ながらのグルメを楽しむことができます。



今月の言葉

【遠慮と配慮】

両者は似ているような言葉ですが、中身は全く違います。辞書によると「遠慮」とは言葉や行動を慎み控えること、辞退すること、引き下がること。「配慮」とは心をくばること、心づかいとあります。

この2つの違いは「自分」を軸に考えるか「相手」を軸に考えるかだと思います。

「遠慮」とは自分がどう思われるのかを気にして我慢することです。相手のためや組織のためになるようなことでも発言や行動をあえて抑えることです。

「配慮」とは相手のことを真剣に考えることです。時には言いにくいことであっても相手の立場や状況を踏まえ相手のことを考えた行動をとることです。

ビジネスの世界では、必要なのは遠慮ではなくて配慮です。仕事とは相手があって初めて成立するものだからです。遠慮して行動を慎む、のではなく、配慮ある行動を積み重ねることが重要であると思います。